特別企画第２弾

ふれあい
トークサロン
第３８回

1. 日　時　**2019年7月31日（水）**　ＰＭ２：30～４：30

2. 会　場　ＡＰ　秋葉原　（会場案内図は裏面をご覧下さい）
東京都台東区秋葉原１番１号　秋葉原ビジネスセンター　TEL：03-5289-9109

3. 講　話　『朝鮮半島最新情報～わたる世界は難ばかり～』

4. 講　師　加藤　達也（かとう　たつや）氏
１９６６年東京生まれ　１９９１年産経新聞入社、浦和総局配属、警察を担当
翌年夕刊フジへ　１９９９年社会部へ　警視庁（公安部）担当を経て拉致問題担当
２００４年会社より派遣され、韓国で語学研修　２００５年社会部へ帰任
２０１０年ソウル特派員　２０１１年ソウル支局長
２０１４年から東京本社社会部編集委員（ただし、出国禁止措置で本社への帰着はできず）
２０１５年４月出国禁止解除措置を引き出す
２０１５年１２月ソウル中央地裁において無罪判決　ソウル中央地検が控訴断念し無罪確定
現在は社会部編集委員として拉致問題と国際テロ、警察庁を担当
産経新聞で月１回のコラム「加藤達也の虎穴に入らずんば」を執筆

著書「なぜ私は韓国に勝てたか－朴槿恵政権との５００日戦争」（産経新聞出版社）
※第２５回「山本七平賞」（PHP 主宰）受賞

5. 解　説　【1】韓国　文在寅政権～反日の来し方行く末
① 文在寅氏の思想「民族１番、国家２番」
② 放置される３つの危機　悪いことだと思わない恐怖
③ 視界ゼロ～日韓関係どうなる？

【2】北朝鮮　金正恩委員長～「中２病」はいつ治る？
① 北の現状　～　カネなし、知恵なし、バックなし
② 北は核・ミサイルを放棄するか
③ 日韓首脳会談開催と拉致問題の見通し

【3】朝鮮半島と日本　これからどう付き合う？
① 国家の能力と意思の強弱で決まる東アジア外交
② 日本の東アジア外交環境はまるで 19 世紀

6. 参 加 費　1,000 円　**定員50名**（当日会場にていただきます）

7. 申込期限　参加ご希望の方は**7月16日（火）**までに同封の「参加申込書」
または **FAX 03-6240-9382** にて事務局宛にお申込ください。
日退協ホームページからもお申込できます。

※どなたでも参加出来ます。お友達やお仲間を是非誘って下さい。
※新入会員大募集中です。同僚、友人、知人を是非ご紹介下さい。